

であい

はっこう しゃかいふくしほうじん いちようかい そうだん し えん
発行：社会福祉法人 一羊会 相談支援センター「であい」

住所：〒663-8241 西宮市津門大塚町 1-47 TEL：0798-23-6869 FAX：0798-31-5701
ブログ：http://ameblo.jp/deai-ichiyokai/ E-mail：deai@ichiyou-kai.or.jp

福祉サービス利用援助事業 やってま～す



しゅにんそうだんし えんせんもんいん おか かつあき
主任相談支援専門員 岡 克明

相談事業を行なう中で、成年後見制度や金銭管理といった権利擁護に関する相談が増加しています。

福祉サービス利用援助事業は第二種社会福祉事業で、県や市の社会福祉協議会が担っていますが、であいにおいても平成20年4月より始めました。本人の権利の擁護と地域での自立した生活を確保することを目的に、何らかの理由により日常生活に支障のある方及び権利擁護の必要がある方に対し、①福祉サービスの利用に関する援助②日常的な金銭管理サービス③書類預かりサービスを低額の利用料で契約して、提供しています。

具体的には、自分で金銭管理が困難なため、通帳と印鑑を預かり、定期的に生活費をお渡しし、福祉サービス利用料や新聞代、家賃等を現金払い・振込みをしたり、年金その他公的書類の事務手続きや福祉サービス利用の申し込み・契約の援助をしたり、証書類や契約書類の預かり等を行なっています。また、当事業を利用している方で、成年後見の利用が望ましいと思われる方については、成年後見制度に移行ないしは、並行して支援しているケースもあります。

当事業は、運営適正化委員会からの助言、指導を得て適切な業務を行なう必要があり、今年も6月に県の社会福祉センターで、9月には「であい」で実施しました。契約者は今年度6件増え、現在17名が利用されています。しょうがいのある方だけでなく、高齢の方も利用されています。

そうした中で、金銭管理や福祉サービスの利用等にとどまらず、日常生活上の関わりからニーズを発見し、他の機関と連携をしながら利用者の生活を継続的に支えることに繋がっています。金銭管理をしながら生活をする中で、預貯金ができ、必要としていた生活物品を購入する等して、見通しをもって生活ができるようになったケースもあります。

なんか難しいけど…ちょっと興味がある、という方は、「であい」までお問い合わせください。待ってま～す。

ちいきかつどうしえんせんたー
地域活動支援センター であいより

せいかつしえんいん まつなみ みちこ
生活支援員 松波 道子

ことし さいご つき かげつ かいおこ じょうび いべんと ほうこく
今年も最後の月になりましたね。2ヶ月に1回行なっている土曜日のイベントの報告です。
がつ こうしえんはま ばーべきゅー がつ あらしやま たいけんどうじょう たび おのおの にんほど
9月は甲子園浜でバーベキュー、11月は嵐山・おたべ体験道場の旅でした。(各々10人程
さんか あたら かた ふ おも
参加。)。新しい方も増え、うれしく思います。

ばーべきゅー にく やさい き じゅんび いっしょ ほじ や わいわいた
バーベキューでは肉や野菜を切る準備から一緒に始め、焼きながらワイワイ食べました。
きょうと いちようえん まいくろばす しゅっぱつ あらしやま とげつきよう
京都は、一羊園のマイクロバスで出発です。嵐山、渡月橋
あた ひと いっぱい こ べんどう た
辺りは人で一杯！混んでいました。お弁当を食べて、おみやげ
か
を買いました。



おたべのお店では粉から生地を作る所からスタート。生地
をこねてのばし、餡を包みます。自分の作ったものをその場で
た じかい がつ つぎ なに
食べて、おいしかったです。次回は1月です。さあ、次は何を
しようかな？

がつ わいわい てんじ びーずえ は え
12月は輪伊和伊ひろばに展示をしました。ビーズ絵、貼り絵、
おがみ だま まふらー とうげい ぶれーとなど
折り紙のくす玉、マフラー、陶芸のプレート等です。それぞれ
こせい おもしろ さくひん ふゆ き さむ
に個性があり、面白い作品です。冬が来て、これから寒くなり
ます。年末年始も元気でむかえたいですね。



ねんまつねんし やす
であいの年末年始のお休みは？

「であい」の年末年始のお休みは、12月30日(金)～1月3日(火)です。

さむ ひ つづ かぜ
寒い日が続きますが、風邪などひかないようにしてくださいね。



へんしゅうこうき
(編集後記)

3月の東日本大震災では、日本国中が悲しみに包まれました。復興に向けての支援は継続していま
す。一方、7月のサッカー・なでしこジャパンのワールドカップでの優勝で少し元気
になれたようでした。来年は、元気になれる話題が多いことを祈りたいですね。(岡)

